I-O DATA

SDメモリーカード・マルチメディアカード・メモリースティック・スマートメディア マルチPCカード Adapter PC4in1−ADP

取扱説明書

本製品は、SDメモリーカードとマルチメディアカード・メモリースティック・スマートメディアをPCカード規格TypeIIのPCカードとして使うためのアダプタです。
本製品は単体ではご使用いただけません。必ず別売のSDメモリーカード、マルチメディアカード・メモリースティック・スマートメディアとセットでご使用ください。

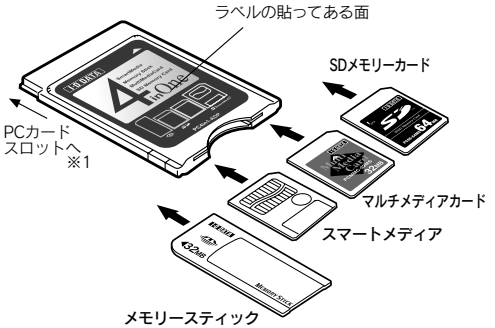
もっと近くへ── More Communication
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.co.jp/support/
●技術的なお問い合わせは専用サポートダイヤルへどうぞ●
金 沢／TEL.076-260-3661 FAX.076-260-3360
東 京／TEL.03-3254-1085 FAX.03-3254-9055
TEL受付時間／9:30～19:00 月曜日～金曜日（祝・祭日を除く）

107185-01

1. 使用上のご注意

- ●本製品は、SDメモリーカードの著作権保護機能には対応しておりません。
- ●本製品は、スマートメディアのID機能には対応していません。
- ●本製品は、メモリースティックのマジックゲート機能には対応していません。
- ●本製品は精密電子機器ですので、強い静電気、電気的ノイズの発生しやすい環境で使用、保管しないでください。
- ●データの書き込み・読み込み中に、振動や衝撃を与えたり、PCカードスロットから取り出さないでください。
- ●振動や衝撃の加わる場所、直射日光の当たる場所、チリやほこりの多い場所、高温多湿の場所、温度差の激しい場所、スピーカ等の強い磁気の近くでの使用および保管はしないでください。
- ●本製品を曲げる、強い力やショックを加える、落とす、上に重い物をのせることはしないでください。
- ●読み書きに時間がかかり、画面が止まったように見えることがありますが、異常ではありません。しばらくお待ちいただければ正しく動作いたします。

2. 各部の名称



※1 必ずラベルを上にして、PCカードスロットへ挿入してください。

※ メディアを逆向きで挿入するとデータの消失、故障の原因となります。メディア挿入時は向きをご確認ください。

※ 書き込みを行う場合はライトプロテクトを行なわないでください。ライトプロテクトされた状態で書き込みを行うとエラーが発生します。

※ 複数のメディアを同時に挿入することはできません。

3. 対応メモリーカード

- ●SDメモリーカード（8MB～128MB）
  - ・幣社製 PCSDシリーズ
  - ・Panasonic製
  - ・東芝製
- ●マルチメディアカード（16MB～64MB）
  - ・幣社製 PCMMCシリーズ
  - ・SanDisk製
  - ・日立製
- ●スマートメディア（4MB～128MB）3.3Vのみ
  - ・幣社製 PCFDC IIシリーズ
    PCFDC IIIシリーズ
- ●メモリースティック（4MB～128MB）
  - ・幣社製 PCMSシリーズ
  - ・SONY製

注意

メディアのフォーマットについては、お使いのデジタルカメラ等の機器で行ってください。パソコンでのフォーマットは行わないでください。

4. 対応機種・OS

●対応機種

PCカード規格TypeIIスロットを持つ以下の機種

NEC PC98-NXシリーズ
DOS/Vマシン
NEC PC-9821シリーズ（Ne除く）
Apple Macintosh PowerBook
Handheld PC

弊社製CDOCKシリーズ，CardDock2シリーズを搭載したPC

●対応OS

Windows Me, Windows 98（SE含む）/95, Windows 2000, Windows XP, Windows CE 2.0以降
Mac OS 8.5/8.6/9.0/9.0.4/9.1/9.2/9.2.1
※本製品はスリープ機能には対応していません。

※最新の対応メモリーカード、対応機種、対応OSは弊社ホームページをご覧ください。

5. Windows Me/98/95で使用する場合

●Windows 98/95で使用する場合は以下の内容をご確認ください。

《PCカードのドライバの確認》

Windowsを起動し、[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[システム]-[パフォーマンス]を開き、PCカードのドライバが32ビットであることを確認してください。



32ビットになっていない場合は、[コントロールパネル]の[PCカード]アイコンをダブルクリックしてください。PCカードウィザードが起動されますので、画面の指示に従って実行していただくと32ビットに変わります。（詳細は、パソコン本体メーカーにお問い合わせください。）

●パソコンへの挿入

本アダプタにメディア挿入後、パソコンのPCカードスロットへ挿入した時点で自動認識されます。（これは最初に本製品を挿入した時のみです。2回目からはそのままお使いいただけます。）

①「次へ」ボタンを順番にクリックします。

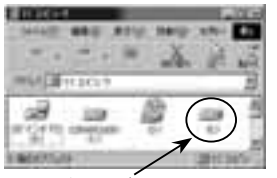


②「完了」ボタンをクリックします。



注意！） OS起動中に本製品を取り外すときは終了手続きを行ってから取り出してください。方法はタスクバーのPCカードアイコンをクリックし、表示された「標準（スタンダード）IDE/ESDIハードディスクコントローラの中止」をクリックし、OKボタンをクリックします。（詳細は、パソコン本体の取扱説明書を参照してください。）

挿入後［マイコンピュータ］にドライブアイコンが追加されます。追加されていればそのままご使用になれます。



例）本製品がドライブEに追加された例
（表示されるドライブ名は使用する環境によって異なります。）

追加されない場合は【マイコンピュータにドライブアイコンが表示されない場合】をご確認ください。

●マイコンピュータにドライブアイコンが表示されない場合

下記内容をご確認下さい。

①[コントロールパネル] - [システム] - [デバイスマネージャ]の[種類別に表示]を選択します。

②「ハードディスクコントローラ」をダブルクリックし、「標準（スタンダード）IDE/ESDIハードディスクコントローラ」が表示（登録）されていることを確認してください。



《標準（スタンダード）IDE/ESDIハードディスクコントローラが表示されない場合》

カードが入っていることが認識されていません。挿入するPCカードスロットを変更してみてください。また挿入は、PCカードスロットの奥まで確実に挿入してください。

《標準（スタンダード）IDE/ESDIハードディスクコントローラが表示された場合》

リソース（IRQ.I/Oポート）が競合している場合がありますので以下の方法をお試しください。

＜IRQが競合している場合＞

カードを外し、[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[システム]-[デバイスマネージャ]の「コンピュータ」のプロパティにてIRQの一覧が「設定」の下に表示されますので、空いているIRQがあるかどうかご確認ください。

（飛んでいる番号が空いているIRQの番号となります。）

空きがなければ、他の周辺装置を外すか、パソコン本体側で必要でない機能を無効にして空きを作ってください。

（IRQの空きの作り方の詳細については、パソコン本体メーカーへご確認ください。）また、空いているIRQがあっても本体側で予約されている場合がありますので、一度上記と同様に空きを作ってください。

＜I/Oポートアドレスが競合している場合＞

[デバイスマネージャ]にて「標準（スタンダード）IDE/ESDIハードディスクコントローラ」を選択し、[プロパティ]-[リソース]を開き、「自動設定」のチェックを外してください。

次に「基本設定」を他に変更してお試しください。

それでも同様な場合は、I/Oポートアドレスを変更してお試しください。

6. Windows XP/2000で使用する場合

本製品を挿入すると自動的に認識されますので、画面に従ってセットアップしてください。 完了後、使用できます。

注意 **Windows XP/2000上で本製品をフォーマットしないでください。**

7. Apple Macintosh PowerBookで使用する場合

Apple Macintosh PowerBookで本製品を使用する場合「File Exchange（PC Exchange）」が必要です。（標準では有効になっています。）

注意 **スリープ機能には対応していません。本製品使用中には、それらの機能を使用しないでください。**

File Exchange、PC Exchangeを有効にする方法

(File Exchange)

[Appleメニュー]-[コントロールパネル]-[機能拡張マネージャー]をクリックし、「File Exchange」に「X」をつけて再起動します。

(PC Exchange)

[Appleメニュー]-[コントロールパネル]で「PC Exchange」「ON」にチェックをつけて再起動します。

8. Windows CE で使用する場合

Windows CEの取扱説明書を参照してお使いください。

9. 本製品の取り出し方

パソコンからPCカードを取り出す場合は以下の手順で取り出すか、パソコンの電源を切ってから取りだしてください。

注意 **アクセス中は取り出さないでください。メディア自体のデータが破壊される恐れがあります。**

Windows XPの場合

①タスクバーのPCカードのアイコンをクリックし、「PCMCIA IDE/ATAPIコントローラドライブ(F)を停止します」※をクリックします。



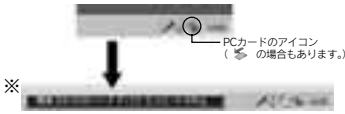
②次の画面が表示されますので、[×]ボタンをクリックします。



③本製品をPCカードスロットから取り外してください。（パソコンのPCカードスロットのイジェクトボタンを押してください。）

Windows Me/98/95の場合（下記はWindows 98の場合）

①タスクバーのPCカードのアイコンをクリックし、「標準IDE/ESDIハードディスクコントローラーの中止」※をクリックします。



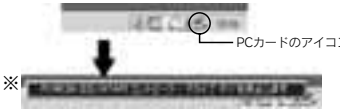
②次の画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。



③本製品をPCカードスロットから取り外してください。（パソコンのPCカードスロットのイジェクトボタンを押してください。）

Windows 2000の場合

①タスクバーのPCカードのアイコンをクリックし、「PCMCIA IDE/ATAPIコントローラドライブ(F)を停止します」※をクリックします。



②次の画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。



③本製品をPCカードスロットから取り外してください。（パソコンのPCカードスロットのイジェクトボタンを押してください。）

注意 **上記の手順でPCカードの取り出しが出来ない場合は、パソコンの電源を切ってから取り出してください。**

Apple Macintosh PowerBookで取り外す場合

本製品をパソコンから取り外す場合は、本製品のアイコンをごみ箱にドラッグ＆ドロップしてから、本製品をPCカードスロットから取り外してください。

10. 仕様

製品名	SDメモリーカード/マルチメディアカード/メモリースティック/スマートメディア PCカードアダプタ
型番	PC4in1-ADP
動作電圧	5V/3.3V（PCカードスロットより供給）
消費電流	100mA以下
メディア印加電圧	3.3V
使用条件	温度0℃～＋55℃ 湿度20～80%以下（結露なきこと）
外形寸法	54.0×85.6×5.0mm（PCカード規格TypeII準拠）
質量	約32g
付属品	取扱説明書、カードケース、保証書、ユーザー登録カード、シリアルNoシール、安全で快適にお使いいただくために

● 本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI

PC4in1-ADP 取扱説明書（2002.Jan.8）
©2002 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので無断で複写、転載、改変することは禁じられています。